

取組と目標に対する自己評価シート

保険者名

中野市

1 年度	令和6年度
------	-------

(実績評価)

2 実施内容	
(1) 「通いの場」の推進	
<p>・第一層協議体運営会議の開催 4回</p>	
(2) 介護予防の推進	
<p>・健康づくりや介護予防活動を主体的に行えるよう、サロンや自主グループ等へ運動の専門職を派遣した。 ・地域での運動自主グループの立ち上げを支援した。</p>	
3 自己評価結果	
(1) 「通いの場」の推進	
<p>評価 【 A 】</p> <p>理由(根拠となる指標、アンケート結果等)</p> <p>集いの場(趣味や特技)の設置数 19ヶ所 認知症カフェ設置数 12ヶ所 運動自主グループの支援 24ヶ所</p>	
(2) 介護予防の推進	
<p>評価 【 A 】</p> <p>理由(根拠となる指標、アンケート結果等)</p> <p>・介護情報誌「絆」の発行 2回 ・認知症講演会の開催 1回 ・さんさん講座17回 ・わかがえり教室24回 ・お口きたえて体も元気教室 28回 ・脳元気体らくらく教室 36回 ・熟年男の部活動 12回 ・介護予防サポーター養成講座 14回 ・地域介護予防活動支援事業 76回 ・地域リハビリテーション活動支援事業 12回</p>	
4 県の支援に対する評価、求める支援	
(1) 「通いの場」の推進	
<p>評価 【 B 】</p> <p>理由・求める支援等</p> <p>アドバイザー派遣事業等、引き続きお願いしたい</p>	
(2) 介護予防の推進	
<p>評価 【 B 】</p> <p>理由・求める支援等</p> <p>必要な時にアドバイスや助言をお願いしたい。</p>	
5 課題と対応策	
(1) 「通いの場」の推進	
<p>地域の課題把握、個々の高齢者の声を吸い上げるため、第1層協議体と第2層協議体との更なる連携の強化。</p>	
(2) 介護予防の推進	
<p>教室参加に結び付かないケースへの対応策、参加してみたいと思うような魅力ある教室となるよう内容の充実を図る。</p>	

取組と目標に対する自己評価シート（フェイスシート）

保険者名 中野市

1	タイトル	介護給付適正化の推進
2 現状と課題		
(1) ケアプラン点検の実施 ケアプラン点検は、介護支援専門員の「気づき」を促すことで適切なサービス提供を図ることができ、介護保険制度の安定的な運営につなげるために必要であると考え。3カ年中に市内全居宅介護支援事業所のケアプラン点検を行う。		
(2)		
3 第9期における具体的な取組		
(1) ケアプラン点検の実施 ケアプランがケアマネジメントのプロセスを踏まえた「自立支援」に資する適切なケアプランとなっているかを、介護支援専門員とともに確認することにより、介護支援専門員の「気づき」を促すとともに、より良いケアプランとなるよう支援すること。		
(2)		
4 目標（事業内容、指標等）		
(1) ケアプラン点検の実施 ケアプラン点検実施事業所数 15事業所（5事業所/年）		
(2)		
5 目標の評価方法		
(1) ケアプラン点検の実施 ● 評価の方法 ケアプラン点検実施実績により評価を行う。		
(2) ● 評価の方法		